

おきむら

興村脳神経外科クリニック通信

＜第33号＞H27. 9月

皆様いかがお過ごしですか？

興村脳神経外科クリニック通信第33号をお届けします。

バックナンバーは当院のホームページからも閲覧できますのでご利用ください。 <http://www.okimura-nouge.com/>

東京オリンピック、今から楽しみです。ある御年齢以上の患者さんの中には二度目の東京開催までは元気で頑張りたいと目標にされている方も多くいらっしゃいます。(私が二度目かどうかは内緒です)。そんな期待感の中で「白紙」になった出来事がありましたね。物事は当初の計画通りに「完成」に向かうのが一番ですが、中途半端な「未完」になるぐらいなら「白紙」に戻して良いものもあるでしょう。でも「白紙」に戻すにはその時期、戻す理由などが大切だなと感じた次第です。

さて今月の話題は『白紙』『未完』『完成』です。

初診の患者さんは『白紙』の状態と病院にいらっしゃいますが、再診の方、また初診であっても他院の通院歴がある方は既に『白紙』ではありません。個々の患者さんに相応しい治療方針を『完成』させる事が私の重要な仕事の一つだと考えています。『白紙』の状態の患者さんの治療方針は以前に書いた三つの判断(第6号参照)、に従っています。すなわち「自信を持って何もしない」「自信を持って治療開始する」「自信がないので他人の意見を求める」です。『白紙』でない患者さんでも既に治療方針が『完成』している方には継続性を大切にしています。『白紙』ではなく治療方針が『未完』の患者さんには慎重な対応が必要です。というのも治療の中には基本的に『白紙』に戻すべきでないもの、『白紙』に戻す事を検討した方が良いものがあるからです。前者の代表例が脳梗塞再発予防の血液サラサラの薬です。後者の代表例は慢性頭痛に対する漫然とした鎮痛薬投与があります。脂質異常治療などは『白紙』に戻してはいけない代表例としてよく語られますが適切な採血と通院が前提であれば一度『白紙』に戻し、薬の効果を実感していただいた後に継続していただくという手法も可能かと考えています。未熟ではありますが、治療方針が『白紙』、『未完』の患者さんに的確な方向性をお示しし、方針が『完成』した患者さんに対しても必要に応じて『白紙』に戻すことが検討できる、そんな柔軟性のあるクリニックをスタッフとともに目指していきたいと思っています。

今後とも、クリニックならびにクリニック通信にご指導いただければ幸いです。

興村脳神経外科クリニック



インフルエンザ予防接種の
予約を承っております♪
詳細は受付まで
お問い合わせ下さい。

◇健康診断のお知らせ◇

当院では、健康診断を実施しております。
予約制となりますので、ご希望の方は受付へお申込みください。

検査項目等詳細は、別紙
“健康診断のご案内”をご覧ください。

◇当院からのお願い◇

◆月初めには、保険証の提示をお願いいたします。
70歳以上の高齢受給者証をお持ちの方は、保険証と一緒にご提示ください。

◆お電話にてご予約される際は、まず診察券番号とお名前をお伝えくださいますようお願いいたします。

◆お引越し等で住所・電話番号が変更になった際は、お知らせください。